

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	チーム ごちゃまげきつず (放課後等デイサービス)		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 5日		～ 2025年 12月 19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20名 (16世帯)	(回答者数) 14世帯
○従業者評価実施期間	2025年 12月 4日		～ 2025年 12月 19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 17日		

○ 分析結果

	事業所の強み (※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	○環境調整 学習エリア、遊び・余暇エリア、カームダウンエリアに分けて支援しています。	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の見通しが持てるよう空間の構造化を意識した環境を整えています。 ・広い園庭での運動に加え、室内に設置したスウィング (プランコ型遊具) を用いた活動を行い、感覚特性や刺激量に配慮した支援を実施しています。 	お子さま一人ひとりの「好き」「得意」「安心できること」を大切にしながら、活動内容や環境づくりを工夫して参ります。
2	○ソーシャルスキルトレーニング 集団生活に必要な対人関係やマナーについて、ゲームや遊びを通して自然に学べるよう支援を行っています。	<ul style="list-style-type: none"> ・カードゲームなどを通し、順番を守ることや勝ち負けの受け止め方を学びます。 ・集団活動の中で、相手の気持ちや考えに気づく機会を設けています。 ・友だちと協力して課題に取り組む経験を重ね、協力することの楽しさを感じられるようにしています。 	サポーター同士での情報共有や振り返りをしっかりと行い、お子さまの様子や成長に合わせて関わり方を見直して参ります。 ご家庭や学校とも連携しながら、安心して過ごせる環境づくりに努めて参ります。
3	○創作・表現活動 自由な発想を形にする活動を通して、自己表現の喜びを感じるとともに、指先の巧緻性を高める支援を行っています。	<ul style="list-style-type: none"> ・季節に合わせた制作活動を取り入れ、行事や季節への関心を高めています。 ・調理体験では、衛生面のルールを守ることや、達成感・食への興味を育てています。 ・音楽遊びでは、楽器演奏や歌を通して、表現する楽しさを感じられるようにしています。 ・ピアノに親しみ、自由に音を鳴らして楽しむメンバー様もいらっしゃいます。 	遊びや創作、運動、音楽などを通して、「できた」「楽しい」という気持ちを積み重ねられるよう、新しい創作活動や運動を取り入れて支援して参ります。

	事業所の弱み (※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の方々と交流する機会を十分に設けることができていません。	<ul style="list-style-type: none"> ・平日は放課後利用が中心となるため、事業所内での活動が主となり、地域の方と交流する機会が限られています。 ・コロナ禍により人との接触機会を減らしていたことから、事業所外の方との関わりが少なくなっていました。 	事業所は地域交流センター内に設置されているため、交流センター利用者の方々と交流できる機会を持てるよう検討していきます。
2	保護者様同士が交流する機会を設ける事ができていません。	以前は保護者様にも参加していただけるイベントを開催していましたが、コロナ禍以降実施出来ていません。	<ul style="list-style-type: none"> ・法人の家族会 (宮友会) について、今後積極的に周知していきます。 ・2026年度は事業所独自の保護者様同士が交流できるイベントを立案したいと思います。
3	非常時等の訓練の実施について、保護者様に十分に認知されていませんでした。	訓練実施時には、おたより等で写真を添えて周知し、事業所入り口には、毎月のお便りを掲示していますが、それ以外のツールでの発信はできていませんでした。	・現在の取り組みと併せて、SNSでの発信も実施していきます。